

「令和」元年 (令和/Reiwa) 248番目の元号/万葉集より出典



★ 新元号の意義

人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように。

★ 万葉集(巻五 梅花の歌三十二首并せて序/前段のくんだり)

初春**令**月、**気**淑**風****和**、
梅日鏡前の粉、蘭薫珮後之香

(書下し文)

初春の令月にして、気淑(よ)く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香を薫(か)おらす。

(文意) 早春、よい月にさわやかな風が吹く。梅の花が鏡の前で女性がおしろいをつけているように白く咲く。蘭は貴人が身につける香り袋のように薫っている。

※万葉集: 日本最古の和歌集、仁徳天皇の皇后がつくったといわれる歌から淳仁天皇時代の歌(759年)まで約350年間約4500首を収録している。《大伴家持編纂(太宰帥/大納言 大伴旅人の子)》

※大宰: 地方行政上重要な地域におかれ、数ヶ国程度の広い地域を統治する地方行政機関。大宝律令(701)以前は大宰府のほか吉備太宰・周防総令・伊予総領などがあり、律令により大宰府のみが残る。統治者は太宰の帥(だざいのそち)と言い、大・中納言クラスの政府高官、後に親王となり実権は大宰権帥が取り仕切った。太宰帥/大伴旅人が坂本八幡宮付近の邸で梅花の宴を催し、その時の歌が万葉集に編纂される。(大宰府⇒梅の名所)



過ぎし平成に感謝し、訪れた新時代「令和」に期待!

良いことも多かったものの特に大きな災害や気鬱な想いが記憶に残りますが、気持ちを切り替えて過去の出来事を糧として、前向きにそして希望をしっかりと持って明るく活力ある新たな『令和』の時代を築いて行きましょう。

◆ 5月の歳時記(皐月/May)

暦の上では夏到来! クールビススタート!



★さつき: 早苗を植える時期「早苗月(さなえづき)」を略したものらしい。

「皐月」の皐には「神に捧げる稲」という意味があるそうです。

★端午の節句は男の子の成長を願う節供。女の子は桃の節供(上巳の節供) 大昔は厄病を祓う節供で「菖蒲の節句」。邪気を祓うため薬草の菖蒲を有用した。菖蒲酒を飲み、蓬を吊るし、粽などを食べたらしい。江戸時代から男子の節供。

★こいのぼり: 「鯉の滝登り」、昔中国の黄河に激流の難所があり「竜門」と呼ばれ、鯉だけがその難所(滝)を超えて竜になったとの故事。立身出世のシンボル。

★柏餅: 柏の葉は、新芽が出ないと古い葉が落ちないため、家系が途絶えないという縁起かつぎから。江戸時代男子の節供となっかららしい。

★菖蒲: 邪気を祓う植物。厄病を祓う節供でもあり無病息災を願って菖蒲湯に入る。



★ 暦: 天皇即位日(1)、八十八夜(2)、憲法記念日(3)、みどりの日(4)、子供の日(5)、立夏(6)、母の日(12)、小満(21)

1 鹿島東部コンビナート定修工事スタート (4月~7月)

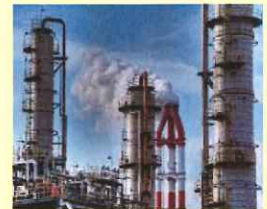
①工場外での共通留意事項

治安: 刑法犯認知件数は県内で上位! 怪しげな事案にはかかわらない。
交通渋滞・事故: 例年大渋滞が発生。余裕を持った出勤に心がける。

②工場内での安全管理

管理のポイント: いつもと違うことを認識・確認の励行!

重点行動: 作業内容の把握、手順をイメージし入念にチェック、作業のポイントを押さえる。
行動指針: 報連相の励行。決め事を守る。行動前KYの励行。異常時は即報告・複数行動。
注意事項: 作業前に現場の状況を把握し、設備工事等の関連災害に注意。



2 夏場に向かって安全衛生管理のポイント **連休疲れ・5月病に注意! 体を慣らす。**

- ①熱中症防止(重点活動): 死亡災害に直結! 高齢者・新規雇用者は特に注意。
- ②感電防止: 汗をかくと体の電気抵抗が少なくなり、感電しやすくなる。アースの確保等。
- ③食中毒防止: 食物の保管、残物や容器の都度処分等衛生面含めた適正管理を実施。
- ④体調管理に注意: 不安定な寒暖や梅雨・湿度の上昇等により体に大きな負荷がかかります。



3 春の交通安全運動(5/11~20) **交通事故死ゼロの日 5/20**

子供と高齢者の安全確保、飲酒運転撲滅、シートベルト装着の徹底、運転スマホの禁止



ルールを守り・守らせる 一人ひとりが監督者 注意しあえる大事な仲間

自分でチェック! 私の健康 みんなでチェック! 働く環境

ご安全に!